

(令和元年 1 月 10 日集計)

I. 概 況

内閣府が 12 月 20 日に公表した月例経済報告で、「景気は、輸出が引き続き弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、緩やかに回復している。先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、英国の EU 離脱等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向に留意する必要がある。」としている。

一方県内中小企業では、年末の繁忙期により売上の増加の反面、人手不足に関する声も多く聴かれるなど、県内中小企業は、引き続き厳しい状況が続いている。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 木材・木製品

販売店の売り上げ不振により、各メーカーの全般的な売上げ数字の低下が見受けられる。しかし、その中でも数字二桁を伸ばしている会社がある。独特な手法であろうと思われる。

② 印刷

少しずつではあるが昨年より仕事量は増えて来ているが人手不足や設備の老朽化などにより思った程、利益は上がってこない。もう少しコンスタントに仕事があれば雇用人員の増員、設備投資が出来ると思う。

③ 化学・ゴム

1 月 22 日、23 日に神戸国際展示場 2 号館で開催される第 165 回日本グランドシューズコレクションでは、全国サンダルフェア 2020 と合同開催いたします。下駄、雪駄等の履物メーカーの出展もあり、大いに賑わうことを期待しています。また、今回は、兵庫県靴工業組合のご協力もあり、豊岡靴メーカーの 8 社も出展します。従来通り、3 号館では、日本シューズ産業見本市も開催されます。

④ 鉄鋼・金属

人、材料、部品「不足」は組合内の、どの業態にも共通しており 12 月においても、その状況は変わらない。さらに鉄等のスクラップ・加工業者の組合員においては処分の規制強化や外国の受け入れ規制も重なり厳しい状況を強いられた。

⑤ 一般機器

景気に左右されやすい標準品について 12 月の受注は前期並みを確保している。プラント品については、流通業向けの大型案件の引合い、受注・売上とも好調である。工場の操業度は設計部門は多忙であるが、製造部門は落ち着いている。

⑥ その他

12月の売上高は前月比15%程度増加しましたが、今年度（4月から12月）の累計売上高は前年度比10%程度減少しており、利益確保が困難な状況となっています。1月～3月の売り上げ増加に期待していますが、明るい見通しはありません。

<非製造業>

⑦ 卸売業

前年比での取引高において減少傾向が顕在化している。原因としては生鮮水産物の流通構造の変化と働き方改革による営業日数の減少、また消費税改正後の一般消費者の購買意欲の減速の可能性がある。

⑧ 小売業

今月は比較的暖かい日が続き、冬物商品の動きが悪く、昨年より売上高も減少している。しかしその中でも食品関係は好調だった。歳末抽選会の催事も行うが10月からの消費税の影響か買い物客の減少が続いている。まずは集客UPにつながるものを考えていきたい。

⑨ 商店街

年末らしくないムードで盛り上がりがないまま売上げは良くなかった様です。ボーナスにおいても大企業は今まで通り維持しているのに比べて、中小企業は出ないところも多く格差が大きくついている点で経済状況を悪くしている様です。

⑩ サービス業

今春に施行される道路運送車両法の一部改正のため県下の整備事業者対象に1月下旬に説明会を予定。新車販売については、消費税以降減速が続いている。

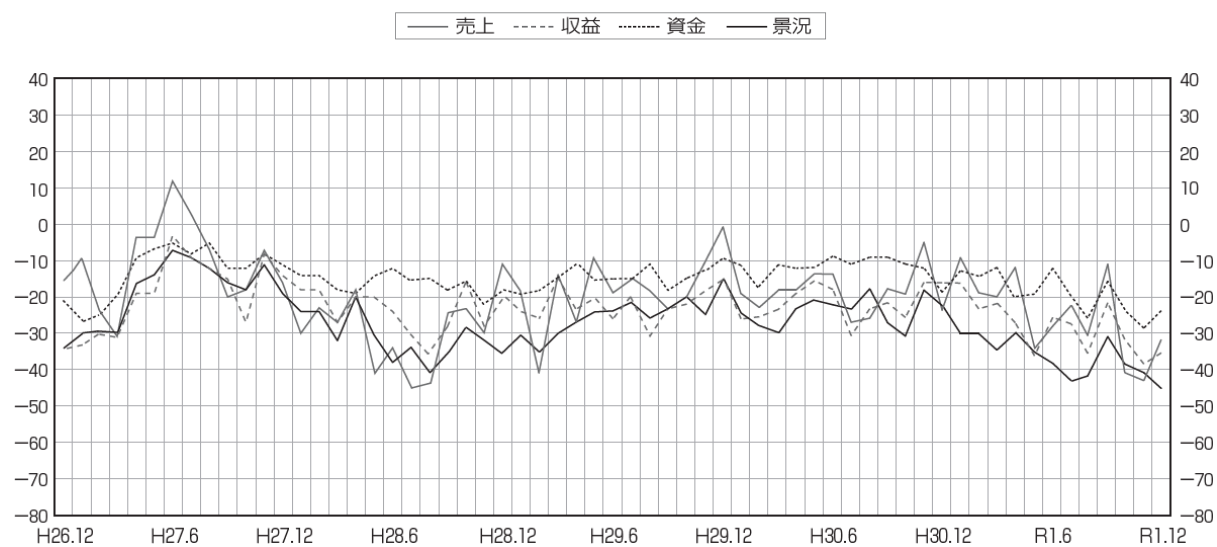
⑪ 建設業

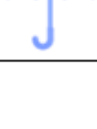
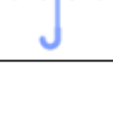
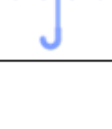
施工現場増に伴い職人不足の状況。

⑫ その他

前年同月比悪化傾向にあり、また先月比に於いても悪化している。景気の落ち込みが原因として上げられる。

景気動向（前年同月比）の推移（D I 図）



業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
製造業	 -46%	 -22%	 -30%	 -19%
非製造業	 -43%	 -43%	 -41%	 -30%
総合	 -45%	 -32%	 -35%	 -24%

製 造 業				
項目 業種	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
項目 業種	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴



晴れ



曇り



雨



大雨

基準(DI値)

30以上

10以上～30未満

-10以上～10未満

-30以上～-10未満

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：事業部 情報企画課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>